

ご挨拶

佐野ギター教室 主宰 佐野正隆



本日はコロナ禍にもかかわらず佐野ギター教室40周年記念第65回発表会&ミニコンサートにお越し頂きましてありがとうございます。お陰様で佐野ギター教室は今年で40周年を迎えることが出来ました。30周年では150人程の方にご出演頂きましたが今年は辞退される方が多く半減してしまいました。しかしながら本日ここに開催出来たことに安堵しております。

開校当時には生徒さんと友人かのようにお付き合いして頂いたことも、さらに年月を重ね現在の生徒さん達とは互いに信頼しあえる関係にまでになれたことを大変嬉しく思います。中でも家内の3年間に渡る闘病中に皆様から頂戴致しましたご恩情には、感謝しても感謝しきれぬものではございません。

これまで数多くの生徒さんをレッスンして参りましたが、私の願いはとにかく上手になって欲しい、そしていつまでもギターを好きであって欲しいということにつきます。ただ難しい曲を速く弾けるようになるのではなく、如何に綺麗な音で音楽的な美しい歌い方が出来るか、そして自分の一生の友としてギターを愛せるかが大切だと思います。

私自身指を壊し、演奏出来なくなって始めたレッスン活動のこの40年間、毎年自分に課せて来た記念CDの作成も40枚を越えました。教材用としてのみならず鑑賞用としてもご好評頂いています。編曲や作曲にも力を入れて参りましたが、これら多くの音楽的財産を今後ともご活用頂きたいと思っております。

この10年は私にとって余りにも大きな試練でありましたが、人生何事も受け入れることが肝心だということ学びました。周りの人を大切に、自分の使命を果たしてゆくためにも、この先も心穏やかに前を向いて歩いて行く所存です。

本日は祝賀会を行えないのが残念ですが、発表会が開催出来たことに感謝！感謝！です。最後に皆様のご健康をお祈りして、ここにご挨拶とさせていただきます。

佐野ギター教室の歩み

- | | |
|---------------|--|
| 1980年 (昭和55年) | 佐野ギター教室を開校 (五反田駅前秀和レジデンスに) |
| 1983年 (昭和58年) | クレール五反田505に移転 佐野ギターアンサンブル (現在のSE)発足 |
| 1984年 (昭和59年) | 第1回発表会&ミニコンサートを五反田文化センターで開催 |
| 1989年 (平成元年) | 自宅を杉並区から鶴ヶ島に引越し |
| 1989年 (平成元年) | 日本ギター合奏連盟を河野賢氏、黒沢澄雄氏、大橋健司氏と共に発起人として発足 |
| 1989年 (平成元年) | 現代ギター誌に連載 (ギター合奏への誘い) 平成3年まで編曲譜も掲載 |
| 1990年 (平成2年) | 鶴ヶ島教室開校 |
| 1990年 (平成2年) | 第1回日本ギター重奏コンクールでプリムローズ (佐野順子・湯浅恵美・白木きみ子) が第一位に |
| 1991年 (平成3年) | 日本ギター合奏連盟事務局長就任 |
| 1991年 (平成3年) | 現代ギター誌に連載 (ギター重奏への誘い) 平成4年まで編曲譜も掲載 |
| 1991年 (平成3年) | 第2回日本ギター重奏コンクールでプリムローズが再度第一位に |
| 1992年 (平成4年) | 社団法人日本ギター連盟の正会員に |
| 1992年 (平成4年) | エストレーラ (鶴ヶ島教室生徒によるアンサンブル) 発足 |
| 1993年 (平成5年) | 第5回日本ギター重奏コンクールで佐野智恵・下田純義が第二位に |